



かけはし

総社市立山手小学校
校長室だより 第8号
R3. 10. 21

海の学習に行ってきました

10月5日(火)、5年生は渋川青年の家へ海の学習に行ってきました。今年度も昨年度に引き続き日帰りでしたが、午前はカッター研修、午後は海洋博物館見学をしました。来年度は最高学年として山手小学校を引っ張る5年生。今後、海の学習で学んだことを生かし、来年度山手小学校を支えてくれると思います。以下が児童の感想の一部です。

- ・カッター研修の時間、最初はあまりできませんでしたが、がんばってこいだり、先生の言うことを聞いたりする中で、だんだんとできるようになっていくのを実感しました。
- ・カッターに乗る時、緊張で手が震えた。でも、みんなの声を聞くと同時に緊張がほぐれた。
- ・海洋博物館でナマコとワカメをはじめてさわった。なんか気持ち悪かったです。
- ・ぼくは船べりの担当をした。ローロックのところに權を当てて、くぎが上に向くようにコントロールをしなければならなかった。あきらめずがんばりきって満足感を得た。
- ・カッター研修では腕がしんどいと思った時もありました。でも、みんなががんばっていたので、あきらめずにやり切ることができました。
- ・カッターをこぎ終わった時、海の学習の先生が「みんなが力を合わせたからこげたんだ。」と言ってくれたのがうれしかったです。
- ・海洋博物館に魚やタコがいっぱいいて、少し食べたいなと思った。
- ・海にひざまずいてわかりました。気持ちよかったです。それに米山先生がクラゲを持っていました。後で海に流してあげました。
- ・貝殻を取ったり、海の水をなめたり、砂をほって海の水を入れて足湯をしたりしました。
- ・一番心に残ったことは、カッターをしたことです。みんなで息を合わせて協力したので、成功したことがうれしかったです。





陸上記録会に参加しました

10月8日(金)、総社市北公園で陸上記録会が実施されました。6年生は練習の成果を発揮するため、精一杯競技に取り組みました。10月とは思えない最高気温30℃前後の日でしたが、自分が競技をしない時には、他の山手小の子どもたちを一生懸命応援するなど、最高学年としての姿を見せてくれました。そして、競技をしている子どもたちの目はやる気に満ちていました。

6年生は今、体育参観日に向けて練習に励んでいます。この練習や本番で子どもたち一人ひとりがさらに成長することを願っています。



4年生は福祉学習だ

10月15日(金)、4年生は総社市社会福祉協議会の石原さん、加藤さんが来校され、高齢者体験を行いました。9月10日(金)にオンラインで事前学習を行った上での実施です。以下が児童の感想の一部です。

- ・体験をすると関節が曲がらないことにびっくりしました。
- ・「まっすぐ歩く」、「前を見る」、「ひじを動かす」ことが難しかった。
- ・おじいちゃん、おばあちゃんとお買い物に行ったりした時に、助けてあげたいなと思いました。
- ・年を取ると力が弱くなったり、腰が曲がったり、関節が曲がりにくくなったりと、いろいろなことに困ることが分かった。
- ・足におもりがついているので、階段を上がる時は重く、階段を下りる時は足が「ズドン」と落ちるみたいでした。
- ・高齢者の方は、自分達が協力したり助けたりすることで、安全に生活できると思った。
- ・サポーターを体験したら、段差を教えてあげることや支えてあげることがとても大切なことが分かった。
- ・帰って家族に体験したいろいろなことを言いたいです。また、目の不自由な方がどういうふうに1日を過ごしているのかも知りたくなりました。



校長室便りは、山手小学校ホームページにも掲載しております。